

茂原市協働提案事業 チェックシート

今後の市民協働事業をより良いものとするため、協働提案事業の実施中や終了後に、項目別に4段階評価（A:適切であった、B:改善を要する、C:抜本的な見直しが必要、D:不適切であった）を実施します。

事業の実施体制や課題解決の状況等について、提案者および市が意見を交換することにより、今後の市民協働事業の効果を高め、さらに推進できるように取り組んでまいります。

事業の名称	「茂原かるた」で観光のまちづくりをめざそう事業
提案者名	特定非営利活動法人ディーセント・ライフ
事業概要	茂原かるたの作成、かるたを通じた郷土愛の醸成及び世代間交流の機会創出
事業の始期 および終期	令和5年4月1日～令和6年3月31日

評価項目	評価の観点	評価	備考
(1)事業内容	課題を解決するための事業内容となっていたか。	A	かるた大会を通して、歴史や文化の再発見、世代間交流に繋がった。
(2)役割分担	提案団体と市の役割分担は適切であったか。	A	提案団体と担当課の間で、臨機応変に対応しながら、適切に役割を分担することができた。
(3)情報共有	事業の準備および実施に際し、適切な情報共有が行われたか。	A	密にコミュニケーションをとりながら、情報共有に努めることができた。
(4)協働の成果	提案団体又は市単独で実施した場合と比べて、協働の成果が得られたか。	A	お互いにできない部分を補い合うことで、茂原かるたの一層の周知やかるた大会の成功につなげることができた。
(5)市民ニーズ	協働提案事業としたことで、市民ニーズは満たされたか。	A	茂原かるたに関する問い合わせ等多くの反響があり、一定のニーズは満たした。
(6)市民参加	協働提案事業としたことで、より多くの市民参加が得られたか。	A	様々な場所でのかるた大会を実施し、広い世代からの参加を得ることができた。